

3 講座・セミナー等

1 男女共同参画計画における位置づけ及び令和5年度（2023年度）の講座・セミナー等の概要

- (1) 社会における意思決定への女性の参画拡大
- (2) 働く場における男女平等

取組番号	事業内容	講師	実施日	参加人数	備考
講1	チャレンジ応援セミナー 「女性のためのお金の勉強会」	(株)マイライフエフピー認定講師 松田真里子さん	9月27日	14	
		(株)マイライフエフピー認定講師 渡邊有子さん	10月25日	13	
		(株)マイライフエフピー代表 加藤葉子さん	11月15日	14	
	合計		3回	41	

(3) 仕事と生活の調和の推進

取組番号	事業内容	講師	実施日	参加人数	備考
講2	おとう飯始めよう！	茨木旬菓庵 蔦屋 田中俊之さん	5月27日	18	
		パンとおやつ 山本昌代さん	7月16日	15	
		管理栄養士 谷口莉葉子さん	9月23日	17	
		雁飯店 大岩賢悟さん	11月18日	19	
		養生料理教室いちか 中谷美穂さん	1月27日	12	
		インドネシア料理 赤塚亜紀子さん	3月24日	15	
講3	男が学ぶ・遊ぶ・楽しむ！講座 初心者男の料理	浮津邦子さん	6月17日	8	
			10月28日	8	
			2月25日	8	
講4	男が学ぶ・遊ぶ・楽しむ！講座 男のヨガ	健康ヨーガ 大澤美智子さん	4月22日	10	
			8月19日	9	
			12月16日	10	
講5	子育て中の男女共同参画連続 講座 ぱぱっこくらぶ	チームパパカフェ 福島充人さん、新道賢一さん	7月23日	14	
		チームパパカフェ 福島充人さん ほか2名	1月21日	20	
	合計		14回	183	

(4) 生涯を通じた男女のこころとからだの健康支援

取組 番号	事業内容	講師	実施日	参加 人数	備考
講 6	私のモヤモヤスッキリ 感情ケア講座	感情ケアコンサルタント 牧本恵理子さん	4 月 15 日	10	
			6 月 23 日	8	
			8 月 19 日	9	
			10 月 25 日	9	
			12 月 17 日	8	
			2 月 19 日	8	
講 7	アサーションによる心地いい コミュニケーション	吹上千恵さん	6 月 10 日	12	
			6 月 11 日	5	
講 8	傷ついたこころのセルフケア	吹上千恵さん	8 月 5 日	8	
	合計		9 回	77	

(5) 女性に対する暴力の根絶

取組 番号	事業内容	講師	実施日	参加 人数	備考
講 9	D V まわりのひとはどうす る? ～「もしかして」と思った ときのための基礎知識～	Facilitator' s LABO（えふらぼ）栗山敦子さん	11 月 17 日	7	
講 10	こころのケア講座	こころのケア講座認定ファシリテーター	6 月 9 日	2	
			8 月 4 日	2	
			10 月 13 日	0	
			12 月 8 日	1	
			1 月 12 日	0	
			3 月 8 日	0	
	合計		7 回	12	

(6) 誰もが安心して暮らせる社会づくり

取組 番号	事業内容	講師	実施日	参加 人数	備考
講 11	女性の視点・多様な視点をいか した地域防災講座	福祉防災上級コーチ 湯井恵美子さん	12 月 3 日	18	
			1 月 28 日	18	

取組 番号	事業内容	講師	実施日	参加 人数	備考
講12	ゆるやか女子会「アートでほっと一息 コラージュ」	アトリエジータ 中村豊子さん	5月20日	9	
			7月15日	4	
			9月16日	3	
			10月18日	5	
			11月18日	7	
			1月20日	4	
			3月16日	5	
	ゆるやか女子会「アートでほっと一息 パステルアート」	アトリエジータ 中村豊子さん	4月14日	9	
			6月9日	7	
			8月4日	5	
			10月13日	5	
			12月8日	9	
	ゆるやか女子会「リラクゼーションでほっと一息」	ローズWAM会計年度任用職員（相談担当）	4月15日	9	
			7月14日	4	
			10月21日	7	
			1月12日	4	
	ゆるやか女子会「カードゲームやボードゲームでほっと一息」	ローズWAM会計年度任用職員（相談担当）	5月12日	4	
			8月19日	4	
			11月10日	5	
			12月16日	5	
	ゆるやか女子会「ほめる人になろう」	ローズWAM会計年度任用職員（相談担当）	6月17日	9	
	Try it ! コース（前期）	ローズWAM会計年度任用職員（相談担当）	4月15日	2	
			5月20日	2	
			6月17日	2	
			8月19日	2	
			9月16日	2	

取組 番号	事業内容	講師	実施日	参加 人数	備考
講 12	Try it ! コース（後期）	ローズWAM会計年度任用職員（相談担当）	10月21日	3	
			11月18日	3	
			12月16日	3	
			2月17日	3	
			3月16日	3	
			33回	184	

(7) 男女共同参画についての理解の促進

取組 番号	事業内容	講師	実施日	参加 人数	備考
講 13	男女共同参画週間記念講演 会「女らしくなく 男らしくなく 自分らしく！」	落語家・僧侶 露の団姫さん	6月18日	144	会場
				97	オンデマンド [*] 再生数
講 14	男女共同参画基礎講座 ～自分らしく暮らす・働く～	エビタスキャリア代表 戎多麻枝さん	9月20日	22	
	男女共同参画基礎講座 ～誰もが自分らしく生きるために～	Facilitator's LABO（えふらぼ）栗山敦子さん	10月27日	17	
	男女共同参画基礎講座 ～無意識のなかのジェンダーをふりかえる～	Facilitator's LABO（えふらぼ）栗山敦子さん	11月24日	15	
講 15	WAM シアター	バグダッドカフェ	4月20日	99	
		ボルベール（帰郷）	5月18日	101	
		弟の夫	6月15日	97	
		ミラクルバナナ	7月20日	83	
		おまえうまそうだな	8月17日	76	
		明日へ	9月21日	76	
		ロバートイーズ	10月19日	76	
		アンネフランクと旅する日記	12月21日	62	
		明日のパスタはアルデンテ	1月18日	64	

取組 番号	事業内容	講師	実施日	参加 人数	備考
講 15	WAM シアター	スーパ・オペラ	2 月 15 日	91	
		かがみの孤城	3 月 28 日	105	
講 16	国際女性デー映画上映会	#Me Too ミートゥー・ムーブメント	3 月 8 日	58	
講 17	茨木WAM映画祭	「片袖の魚」「ベアテの贈り物」	11 月 25 日	86	
		「82 年生まれ キム・ジョン」	11 月 26 日	88	
講 18	ワムワムらくご	露の都さん・露の瑞さん	4 月 9 日	84	
		露の都さん・桂三扇さん	5 月 14 日	49	
		露の眞さん・月亭天使さん	6 月 11 日	51	
		露の都さん・桂三扇さん	7 月 9 日	65	
		露の都さん・露の棗さん	8 月 13 日	67	
		露の都さん・桂三扇さん	9 月 10 日	90	
		露の都さん・露の棗さん	10 月 8 日	45	
		露の都さん・桂三扇さん	11 月 12 日	52	
		露の都さん・桂鞠輔さん	12 月 10 日	70	
		露の都さん・桂三扇さん	1 月 14 日	60	
		露の瑞さん・桂笑金さん	2 月 18 日	141	
		桂三扇さん・露の陽照さん	3 月 10 日	57	
	合計		30 回	2, 288	

(8) 男女共同参画参画を進める教育と学習の推進

取組 番号	事業内容	講師	実施日	参加 人数	備考
講 19	子育て中の男女共同参画連続講座 WAMくらぶ 「ステップ講座」	NPO 法人 SEAN 戎 多麻枝さん 岩谷 美佐さん	5 月 22 日	6	
			6 月 21 日	2	
			8 月 24 日	4	
			9 月 22 日	7	
			10 月 23 日	11	
			11 月 22 日	8	
			12 月 14 日	8	
			2 月 16 日	12	

取組 番号	事業内容	講師	実施日	参加 人数	備考
講 19	子育て中の男女共同参画連 続講座 WAMくらぶ 「わむっこ」	ローズ WAM 職員	5 月 29 日	6	
			6 月 28 日	2	
			8 月 31 日	8	
			9 月 29 日	7	
			10 月 30 日	12	
			11 月 29 日	8	
			12 月 21 日	8	
			3 月 1 日	14	
	子育て中の男女共同参画連 続講座 WAMくらぶ 「はじめてのレッスン」	ヨガ 大澤美智子さん	6 月 5 日	8	
		ハンドメイドリボン 小野智子さん	7 月 5 日	2	
		中国茶 市場静枝さん	9 月 7 日	7	
		筆文字デザイン 服部真実さん	10 月 6 日	8	
		フラワーアレンジメント 野村伊都古さん	11 月 6 日	13	
		フラダンス 九鬼昌子さん	12 月 6 日	8	
		水墨画 久田方琥さん	1 月 11 日	6	
		ヨガ&ピラティス 岩崎敬子さん	3 月 8 日	10	
	じぶんひとりで本を楽しむ 日	-	4 月 26 日	4	
			5 月 25 日	7	
			6 月 25 日	2	
			7 月 26 日	4	
			8 月 25 日	5	
			9 月 25 日	6	
			10 月 25 日	5	
			11 月 25 日	0	
			12 月 25 日	5	
			1 月 25 日	6	
			2 月 25 日	4	
			3 月 25 日	6	

取組 番号	事業内容	講師	実施日	参加 人数	備考
講 20	リコチャレ in ローズ WAM	ホバークラフト（空力翼艇）を作ってみよう 船田哲史さん	8 月 10 日	16	
		動くちょうこく（モビール）をつくろう アートに 化学がかくれている 和田仁さん	8 月 19 日	14	
		磁石でたくさん遊んで学ぼう 安藤妙子さん	8 月 26 日	8	
	合計		39 回	277	

2 講座・セミナー等の詳細

取組番号	講-1					
事業名	チャレンジ応援セミナー「女性のためのお金の勉強会」					
目的	お金に関する情勢が大きく動いている今、お金について学ぶことで、現在の問題と将来起こり得る問題に備え、受講者が新たな「チャレンジ」に進むための土台を築いてもらう。					
対象	10～40代の女性					
講師	①(株)マイライフエフピー認定講師 松田 真里子 さん ②(株)マイライフエフピー認定講師 渡邊 有子 さん ③(株)マイライフエフピー 代表 加藤 葉子 さん					
日時	①令和5年 9月27日 (水) 10:00～12:00 ②令和5年10月25日 (水) 10:00～12:00 ③令和5年11月15日 (水) 10:00～12:00					
会場	①② ローズWAM 5階 502 ③ ローズWAM 4階 404・405					
実績値	定員	各回18人	申込者数	各回18人	参加者数合計	①14人 ②13人 ③14人
	充足率	①78% ②72% ③78%	満足度	①86% ②100% ③100%	新規受講者率	42%
内容	① 金融知識セミナー 税や保険は知識次第で負担に大きな違いが出る。 教育費も含め、年収などのタイプ別に必要な知識を学ぶ。 ② 家計管理セミナー 現状を把握して未来を見通すため、家計・節約について学ぶ。 ③ 運用術セミナー 2024年から始まる新NISAやiDeCo等の情報をはじめ、老後2000万円問題にも ぴったりの制度の他、投資に関する注意点についても学ぶ。					
ちらし 講座の様子						
評価と今後の 改善点	今回のチャレンジ応援セミナーでは、市民の関心度が高く、喫緊の時事問題でもある「お金」に着目した。過去のチャレンジ応援セミナー（就職応援セミナー）でも、お金関連のセミナーは開催していたものの、基本的に社会情勢とは絡めず、ここ3～4年はメイン講座に対するサブ講座のような扱いとなっていた。しかし「目的」欄にも記載したように、ここ最近お金についての情勢が大きく動いたことで、急速にお金への関心が高まり、それを反映するようにお金に集中した今回の講座はかつてない人気を博すこととなった。内容もアンケートを見る限り好評で、今回は市民ニーズを的確に把握できた					

取組番号	講-2						
事業名	おとう飯始めよう！						
目的	男性の家庭生活・地域活動への参画等につなげ、豊かな生活の一助となることを目的とする。また、男女共同参画の意義を理解していただく機会とする。						
対象	茨木市在住の男性の保護者と小学生						
内容	受講定員	各回 8 組	満足度	100%		新規参加者率	62.8%
	実施日時・場所	午前10:00～午後0:30 3 階料理工房					
		講師名	申込人数	参加人数		充足率	保育人数
	5月27日（土）	茨木旬菜庵葛屋 田中 俊之さん	8組	親8人	子10人	100%	0人
	7月16日（日）	パンとおやつ 山本 昌代さん	8組	親7人	子8人	87.5%	0人
	9月23日（土）	管理栄養士 谷口 莉葉子さん	8組	親8人	子9人	100%	0人
	11月18日（土）	雁飯店 大岩 賢悟さん	8組	親8人	子11人	100%	1人
	1月27日（土）	養生料理教室いちか 中谷 美穂さん	5組	親5人	子7人	62.5%	0人
	3月24日（日）	インドネシア料理 赤塚 亜紀子さん	8組	親7人	子8人	87.5%	0人
	【感想】アンケート回収枚数 43枚/43組96人 ・さくらの花びらがきれいにできた。すごく楽しかった。 ・子どもと一緒に楽しくパン作りできました。 ・かぼちゃをテーマに色々な料理、おいしく楽しませていただきました！ ・プロの中華料理を教えていただいた事が貴重な体験でした。 ・身近な食材のおみそが、どうやってできているのか勉強の意味でもたのしく学びました。 ・初めて作ったから難しかったけど、作って楽しかった。色々な挑戦が出来てよかった						
ちらし 講座の様子							
評価と今後の 改善点	今年度は、初参加者が増えて良かった。普段から慣れ親しんでいる献立や海外の料理など体験してもらい、家庭での料理作りへのきっかけとなるように工夫していきたい。						

取組番号	講-3					
事業名	男が学ぶ・遊ぶ・楽しむ！講座 初心者男の料理					
目的	男性のワーク・ライフ・バランスを捉えなおす機会を提供することで、家庭生活・地域活動への参画等につなげ、豊かな生活の一助となることを目的とする。また、男女共同参画の意義を理解していただく機会とする。					
対象	茨木市在住・在勤・在学の男性					
講師	浮津 邦子さん					
日時	①令和5年6月17日（土）、②10月28日（土）、③令和6年2月25日（日） 各回9:30～12:00					
会場	茨木市立男女共生センターローズWAM3階料理工房					
実績値	定員	各回8人	申込者数	24人	参加者数合計	24人
	充足率	100%	満足度	100%	新規受講者率	17～63%
内容	家庭で料理をあまりしない男性に、初歩的な料理を作ってもらうことにより料理の楽しさを知ってもらう。各回の内容は、①炒飯、②サバ料理、③麻婆豆腐である。					
ちらし 講座の様子	 					
評価と今後の改善点	今年度も試食はなく、持ち帰り方式をとった。「その場で試食・持ち帰り」のアンケートをとったところ「持ち帰り」が断然多かったので来年度も同様とする。 複数回参加されている方はスムーズに調理されるが、初めての方は包丁の使い方もぎこちなく調理にかかる時間に差が生じている。 「初心者男の料理」と銘打っているので、来年度は材料の切り方など初歩的なことを学べ、しかも新しいメニューで開催したい。					

取組番号	講-4					
事業名	男が学ぶ・遊ぶ・楽しむ！講座 男のヨガ					
目的	男性のワーク・ライフ・バランスを捉えなおす機会を提供することで、家庭生活・地域活動への参画等につなげ、豊かな生活の一助となることを目的とする。また、男女共同参画の意義を理解していただく機会とする。					
対象	茨木市在住・在勤・在学の男性					
講師	健康ヨーガ 大澤 美智子 さん					
日時	①令和5年4月22日（土）、②8月19日（土）、③12月16日（土） 各回10:00～11:45					
会場	茨木市立男女共生センターローズWAM地下2階ローズホール					
実績値	定員	各回10人	申込者数	30人	参加者数合計	29人
	充足率	90～100%	満足度	100 %	新規受講者率	33～60%
内容	男性向けのヨガ講座として、女性と同席だと参加しにくいと感じている男性に気兼ねなく参加していただき、充実した時間を過ごすことでワーク・ライフ・バランスの大切さを実感していただく。					
ちらし 講座の様子	 					
評価と今後の 改善点	今年度も幅広い年齢層の男性が参加され、毎回定員は満了、満足度は100%であった。何度か参加されている方からは開催日程を増やしてほしいという要望があるが、新規来館者数も半数以上あり、来年度も同じペースで開催する予定である。					

取組番号	講-5					
事業名	子育て中の男女共同参画講座 ぱぱっこくらぶ					
目的	子育て世代の男性保護者を対象に、子育てや家庭生活とのバランス、性別にかかわらず活躍できる自分らしい働き方、生き方について考える機会とする。					
対象	満1歳から就学前の子どもがいる男性保護者					
講師	1部：チームパパカフェ（臨床心理士チーム） 福島充人さん：一般社団法人日本男性相談フォーラム代表理事 新道賢一さん：関西医科大学精神神経科学教室助教 濱田智崇さん：京都橘大学総合心理学部准教授 2部：ローズWAM職員					
日時	①夏：令和5年7月23日（日） ②冬：令和6年1月21日（日） 各回 10：00～12：00 1部：10：00～11：30 パパの子育てトーク 2部：11：30～12：00 わむっこ					
会場	1部：茨木市立男女共生センターローズWAM401・402 2部：茨木市立男女共生センターローズWAMローズホール					
実績値	定員	各回10組	申込者数	22人	参加者数合計	34人
	充足率	90 %	満足度	100 %	新規受講者率	100 %
内容	1部：パパの子育てトーク リラックスした雰囲気です座談会形式。 2部：わむっこ 親子でリズムあそび等楽しい時間を過ごす。 対象：1歳から未就学児とその男性保護者					
ちらし 講座の様子	 					
評価と今後の改善点	男性保護者対象のトーク講座を初めて開催し、集まるか、不安だったが、妻からの勧めで参加された方が多く、キャンセル待ちが出るほどだった。妻が一人で過ごしたいというニーズにマッチしていた。アンケート結果から、日頃感じている事を話せて、気持ちを共有でき、有意義な時間を過ごせたと好評だった。 来年度も引き続き開催していきたい。					

取組番号	講-6					
事業名	私のモヤモヤスッキリ！感情ケア講座					
目的	生きづらさを抱える人が、不安や怒りの感情とうまくつきあっていく方法を学ぶことにより、心身の健康を図るとともに心地いい人間関係を築き、だれもが健やかに安心して暮らせる社会の実現を図ることを目的とする。					
対象	どなたでも					
講師	感情ケアコンサルタント 牧本 恵理子 さん					
日時	①令和5年4月15日（土）、②6月23日（金）、③8月19日（土）、 ④10月25日（水）、⑤12月17日（日）、⑥令和5年2月19日（月） 各回10:00～11:45					
会場	茨木市立男女共生センターローズWAM405					
実績値	定員	各回10人	申込者数	60人	参加者数合計	52人
	充足率	80～100%	満足度	88～100%	新規受講者率	44～88%
内容	講師の経験談を交えながら、不安や怒りの感情とうまくつきあっていく方法を学び、生活のなかでのさまざまなモヤモヤをスッキリさせる。					
ちらし 講座の様子	 					
評価と今後の改善点	毎回キャンセル待ちまで申込みがあり、受講者の満足度も高い。受講者同士で話し合う機会がほしいという意見もあり、来年度はワークショップを一部取り入れる予定である。					

取組番号	講-7						
事業名	アサーションによる心地いいコミュニケーション						
目的	人間関係や生きづらさに悩む人が自分の思いを素直に表現しながら、さわやかな人間関係を結ぶコミュニケーション力を養うことを目的とする。						
対象	人間関係や生きづらさに悩む16歳以上の人						
参加者満足度	(講座終了時のアンケートより) たいへん満足 2人(40%) おおむね満足 3人(60%)						
内容	日時・場所	内容	受講者からの感想	定員	上段/申込者数 下段/実参加人数		
	6月10日 (土) 午後1:30 ～4:30 404・405 号室	1日目 アサーションを知ろう！ プログラム ・ウォーミングアップ ・コミュニケーションについて考えよう ・アサーションって何なの？ ・3つの自己表現を知ろう ・アサーションに関する誤解 ・どうしてアサーティブになれないの？ ・終わりに	・コミュニケーションの方法を今日から少しずつ実生活に取り入れていきたい。コミュニケーションの方法について学習する機会がなかったので、良い勉強になった。 ・過去に一度学んだことがあったが、その時と切り口が違って、今回の講師の人物も感じられ、気楽に学ぶことができた。	20人	16人 12人		
	6月11日 (日) 午前9:30 ～12:30 404・405 号室	2日目 アサーティブな会話を目指そう！プログラム ・第1回の振り返り ・ウォーミングアップ ・どうしてアサーティブになれないの？ ・問題解決のための”DESC法(デスク法)” ・感情のタロット ・(おまけ)アサーションとストレスマネジメントの関係 ・まとめ ・最後に	・日常生活の気づきが得られた。 ・自己紹介や発表の機会が得られ、今までにない体験が出来て良かった。 ・他人との会話が余り心地よく出来ていなかったが、これからは自分から進んでやってみようという気持ちになった。	20人	16人 5人		
講座実施の様子	 						
評価と今後の改善点	コミュニケーションスキルアップのテーマでワークを交えた実践的な講座のため、申込者からニーズの高さを感じられた。さらに、受講者の満足度も高く、受講によって学びや気づきを得られたという方も多いため、来年度も実施を継続したい。実施時期については、2日間連続ということ、休日の午前中の開催は参加者にとってハードルが高く、次回は検討が必要かと思われる。						

取組番号	講-8				
事業名	「傷ついたところのセルフケア」～人との関係に傷ついたあなたが自分で自分のためにできることをみつけませんか？～				
目的	人間関係や生きづらさに傷ついた人が自身をみつめ直す機会を得て、セルフケアの方法について学ぶことを目的とする。				
対象	DV以外の傷つきについて関心のある方。（2）は25歳以下の若年層が対象				
参加者満足度	（講座終了時のアンケートより） たいへん満足 7人（88%） おおむね満足 1人（12%）				
内容	日時・場所	内容	受講者からの感想	定員	上段/申込者数 下段/実参加人数
	令和5年 8月5日 （土） 午後3時 ～ 午後5時	DV以外のどのような傷つきでも対象とする。 それぞれの傷つき、人との境界線、支配についてとトラウマについて説明し、ワークを中心にすすめていく。 自分自身をみつめ、何によって傷ついたのか理解し、どのように自分をケアするのか考えてもらう。	・ 権力・支配・暴力の成り立ちが理解できた。（人との）境界線の作り方を理解できた。 ・ 親や職場の人間関係でトラウマがあるが、本講座で負の気持ちを自分の力で自分でケアすることと大切さを学べた。 ・ 自分が楽になる糸口を見つけられた。 ・ 自分自身を大切にケアすることの大切さを実感した。	20人	9人 8人
ちらし講座様子					
評価と今後の改善点	・ 本講座は今年度初めて実施したが、アンケートの結果から参加者にとって非常に好評で有益であったと考える。参加者の年代層は60代2名、50代3名、40代1名、30代1名、20代1名と幅広い層に参加していただけた。次年度以降、まずは年代層を分けて、本講座をより多くの人に参加してもらうことを目指したい。				

取組番号	講-9				
事業名	暴力防止啓発講座				
目的	DV被害者と加害者の関係性、当事者から相談を受けたときの対処方法等について学び、周囲の人の早期の気づきを促し、支援の可能性を広げるにより、さらなる暴力の被害を防止するために実施する。				
対象	どなたでも				
受講定員	30人	申込数	7人	参加数	7人
充足率	23%	満足度	81%	新規受講者率	-
内容	講座名	日時・場所	内容		講師名
	DVまわりのひとはどうする？ ～「もしかして」と思ったときのための基礎知識～	11月11日 (土) 午前10:00～ 正午 404・405	・いい関係とDV関係 「家族」「夫婦」「円満な家族」 「理想の夫婦」って？ 「夫婦ゲンカ」と「DV」の対比 DVをめぐる神話 DVとは パワーとコントロール ・気づいてサポートするために 「もしかしてと思ったら」 あなたならどう言う？ しがらみの糸 ・二次被害とは		Facilitator's LABO(えふら ぼ) 栗山敦子 さん
感想	・自分のまわりにDVで悩んでいる人の姿が見えないので、実際に遭遇した場合にどのように対応すべきか知りたくて参加した。 ・DVをめぐる神話についてどう反論しますかという点は、難しかった。みなさんの意見が聞けて良かった。 ・様々なDVの当事者の意見に対して自分がどのように同意・反論すればよいのかという問いに対してとっさに答えがでませんでした。参加者の意見や先生の解説をきくことで自分が普段何気なく口にしてる言葉や考え方がDVにつながることもあるということに気がつきました。				
ちらし講座様子					
評価と今後の課題	DV当事者以外にいかにDVについての関心を惹起しどのように対応したら良いかの知識を習得してもらうことは、DV防止に極めて有効であると考えますが、なかなか関心を持ってもらえないので、引き続きDV当事者以外への啓発を行っていく必要がある。				

取組番号	講-10					
事業名	こころのケア講座（全6回）					
目的	DVの被害にあった（あっている）女性が気づきを得て、回復し、自らの力を取り戻し、自立に向かっていけるよう支援することを目的とする。					
対象	DV（夫や恋人からの暴力）等の被害に遭った（遭っている）女性（精神的暴力も含む）（市内在住の方）					
講師	こころのケア講座認定ファシリテーター					
	充足率　　％		満足度　　％		新規受講者率（未確認）	
受講定員	5人	保育定員	2人			
内容	日時	内容	詳細	参加人数	保育人数	感想
	①6月9日（金） 午前10：00 ～12：00	①DV・トラウマを理解する	①DV＝暴力ではなく、加害者と被害者の関係性のこと。暴力が心に残す深い傷、トラウマについて学ぶ。	2人	0人	①有難うございました。レジリエンスさんの資料はおどろきと発見がいっぱいでした。自分をみるので、しんどかった。心の回復のための方法がわかりましたので、実行できるように探っていきたいと思います。ただ、当事者同士で語り合う場は見つけられず、カウンセリングは高額すぎて、、、なかなか難しいです。
	②8月4日（金） 午前10：00 ～12：00	②境界線	②人と人との関係性の中で「境界線」を色々な形でイメージする。自分も相手も大切に出来るコミュニケーションとは。	2人	0人	②とても有意義で気づきがあるのですが、もりだくさんなので、少し消化不良になります。家で少しそしゃくし直します。心の護身術を具体的に教えていただいたので自分の心を守るために、心にとめて置きたいと思いました。私は、境界線がうすい（家族の中で）傾向があると思うので気をつけたいと思いました。
	③10月13日（金） 午前10：00 ～12：00	③「世間の粹」と私らしさ	③世間がこうあるべきという粹を理解し、その粹をはずして自分らしい生き方を意識していく。	0人	0人	③申し込みなし。
	④12月8日（金） 午前10：00 ～12：00	④精神的暴力・モラルハラスメント	④精神的な暴力、モラハラとは、どのような暴力なのか、暴力を受け続けるとどのような影響がでるのか。暴力による反応と行動は、被害者が自分を守るためにしていた行動だと気づく。	1人	0人	④今日はありがとうございます。この様な講座があった事に感謝します。暴力とはもう関わりたくありません。気をつけます。ありがとうございました。
	⑤1月12日（金） 午前10：00 ～12：00	⑤育った環境・子どもへの影響	⑤DV家庭の中での子どもの状況、親子の関係性、傷つきや影響を学び、どのように自分をケアしていったらいいのか。	0人	0人	⑤、⑥ 申し込みなし。
	⑥3月8日（金） 午前10：00 ～12：00	⑥傷つきによる喪失とグリーフ	⑥大切なものを、人を失ったときに感じる感情や反応グリーフを受け止め、適切にグリーフケアすることが大切である。	0人	0人	
講座様子・ちらし						
評価と今後の改善点	講座では、暴力やトラウマとなるような傷つきは、まず自分に起こっていることを正しく把握し、誰にでも当然の反応が起こっていることに気づいてもらう。この気づきが回復へのスタートになることを、参加者に知ってもらうきっかけになったという点で評価できる。 今年度は全体的に参加人数が減ったことから、次年度は、チラシを新しくし、チラシの配布先の見直し、テーマを再検討して参加人数を増やしていけるようにしたい。前年度暴力防止の啓発講座に参加した方や、その後申し込み人数が増えたので次年度も講座、展示との連携もしていきたい。					

取組番号	講-11					
事業名	女性の視点・多様な視点をいかした地域防災講座～みんなで助かるために～					
目的	南海トラフ大地震などの大災害はいつ発生するのか予測できない状況になっている。防災分野の男女共同参画をすすめることで、だれにとっても安全・安心なまちづくりを進める。					
対象	自主防災会女性部員及び防災に関心のある女性					
講師	福祉防災上級コーチ 湯井 恵美子 さん					
日時	①令和5年12月3日（日）、②令和6年1月28日（日） 各回10:00～11:30					
会場	茨木市立男女共生センターローズWAM501・502					
実績値	定員	各回30人	申込者数	46人	参加者数合計	36人
	充足率	60 %	満足度	100 %	新規受講者率	17～39%
内容	①女性の視点・多様な視点を取り入れた地域防災・避難所運営についての基本的な考え方を学ぶ。 ②「みんなで考えよう 女性の視点・多様な視点をいかした地域防災」のリーフレットを活用したワークショップを行う。					
ちらし 講座の様子	 					
評価と今後の改善点	1月28日の講座では、1月1日に発生した能登半島地震についてもお話いただいた。災害はいつどこで発生するかわからないが、日ごろの備えによって被害を小さくすることができる。このような講座を通して、一人ひとりの防災意識を高めることが大切だと改めて感じた。					

取組番号	講-12					
事業名	ゆるやか女子会					
目的	生きづらさを抱える女性が積極的に自らの一歩を踏み出す契機を提供するとともに、エンパワメントをサポートする。					
対象	人間関係や生きづらさに悩む16歳以上の女性					
講師	①②アトリエ・ジータ 中村 豊子さん ③～⑦茨木市立男女共生センターローズWAM職員					
日時	①令和5年4月14日、6月9日、8月4日、10月13日、12月8日、令和6年2月16日 ②令和5年5月20日、7月15日、9月16日、11月18日、令和6年1月20日、3月16日 ③令和5年4月15日、7月14日、10月21日、令和6年1月12日 ④令和5年5月12日、8月19日、9月16日、11月10日、12月16日、令和6年3月16日 ⑤令和5年6月17日、令和6年2月17日 ⑥令和5年4月15日、5月20日、6月17日、8月19日、9月16日 ⑦令和5年10月21日、11月18日、12月16日、令和6年2月17日、3月16日 ①土曜日13:30～15:30②金曜日13:30～16:00、③金曜日13:30～15:30、④土曜日13:30～15:00、⑤土曜日13:30～15:00、⑥⑦土曜日13:30～15:00・15:30・16:00					
会場	茨木市立男女共生センターローズWAM①②405、③地下1階ローズホール、④1階喫茶スペース、⑤404・405					
実績値	定員	各回10人	申込者数	173人	参加者数合計	148人
	充足率	33～58%	満足度	100 %	新規受講者率	11～23%
内容	女性のあらゆる場面への参加の一歩として、また自信や意欲の喪失予防として、自身を見つめる居場所の提供と「コミュニケーション力」「人間関係力」の向上を目指すエンパワメントの場として実施する。 ①アートでほっと一息 コラージュ ②アートでほっと一息 パステルアート ③リラクゼーションでほっと一息 ④カードゲームやボードゲームでほっと一息 ⑤ほめる人になろう ⑥⑦T r y i t コース					
ちらし 講座の様子	 					
評価と今後の改善点	ゆるやか女子会はローズWAMの講座として定着してきている。次年度アートの講座のみ実施予定である。					

取組番号	講-13					
事業名	男女共同参画週間記念講演会「女らしくなく 男らしくなく 自分らしく！」					
目的	落語家であり、天台宗の僧侶でもある露の団姫さんをお招きし、ジェンダーの啓発を行っていただく。また、講師が仏教の僧侶でありながらクリスチャンのパートナーを持つ点から、信教や物事の考え方等、相手を持つどのような属性についても、基本的には尊重すべきであるということも、ともに広めていただく。					
対象	どなたでも					
講師	落語家・僧侶 露の団姫 さん					
日時	令和5年6月18日（日）14:00～15:30					
会場	茨木市立男女共生センターローズWAM 地下2階ワムホール オンライン(YouTube)					
実績値	定員	会場180人 オンライン500人	申込者数	会場156人 オンライン45人	参加者数合計	会場144人 オンライン100人 配信視聴回数97回
	充足率	会場80% オンライン9%	満足度	100 %	新規受講者率	会場32% オンライン20%
内容	落語家であり、僧侶でもある露の団姫さんに「自分らしい生き方」について、落語家や僧侶、さらに一児の母や、自分と異なりキリスト教を信仰する夫を持つ者という様々な視点から、ご自身の経験なども交えてお話しいただく。 また、講演会の冒頭には、男女共同参画に関する落語を一席設けた。					
ちらし 講座の様子	 					
評価と今後の 改善点	毎年恒例の大規模な講演会。もはや標準となったオンライン配信も併用しての開催となった。 以前の経験から市内における周知を充分に行い、さらにSNSや民間のブログにも記事の掲載を依頼するなどした結果、定員がコロナ禍以前に戻り前年度の倍となったにもかかわらず、定員の8割を超える申込があった。 配信も毎回の懸念点である映像・音声のズレは起こらず、さらに著作権にも配慮して配信停止を回避する等、上手くいったと言える。 ただ、毎回のことながら問題点も見えた。 これは本講演会に限らない話ではあるが、最も啓発を行いたい若年層の参加が今回は特に皆無と言っているほど少なく、会場においては2/3以上が70代以上、残り1/3のうち半数以上が60代という有様だった。 これは講師が「落語家・僧侶」という、御歳を召した方が興味を持ちやすい職業だったことが多分に影響したと思われるが、講師が30代という比較的若い方であるにもかかわらず、30代以下の申込が全体の2～3%というのは残念という他ない。 教育機関や民間ブログ、市のSNSを見て講演会を知ったという方もいらっしやったので、そちら方面への発信がまったくの無意味というわけではないが、若年層の申込に繋がっていない辺り、集客の難しさを痛感している。 また、講師サイドとの認識に齟齬が発生したことも反省すべき点と言える。 講師サイドとのやり取りではメールを使用し、講師本人ではなく事務員と情報のやり取りしていたのだが、そこで情報の行き違いが2点あり、当日になって担当も講師も慌てることとなってしまった。 これは開催直前に細かい部分まで確認を採っていたら防げた事態で、今回の一番の反省点と言える。 最後まで懸念点のない講演会を開催できることを目指し、課題には一つひとつ着実に対処していく必要がある。					

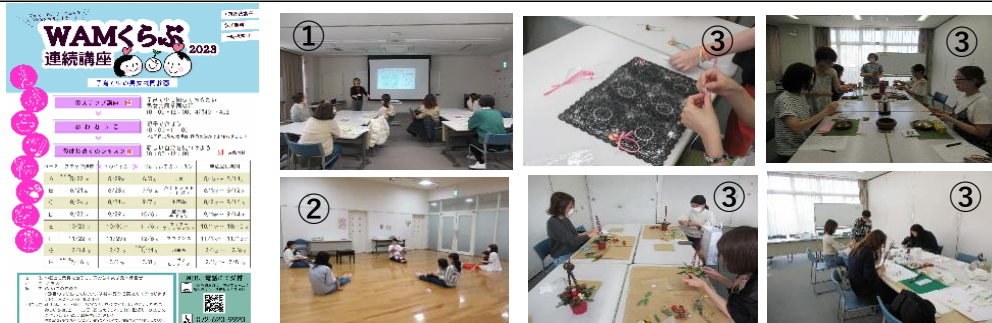
取組番号	講-14					
事業名	男女共同参画基礎講座					
目的	男女共同参画社会の実現には、性別にとらわれず、それぞれが力を発揮し、支えあうことが必要である。性別や性的役割分担の固定的イメージにとらわれず、人間の多様性について理解し、自身の力を発揮する人、また他者をエンパワメントする人の増加を図る。					
対象	①②テーマに関心のある人 ②子育て中の方及び地域の子育て支援に携わっている方					
講師	①エビタスキキャリア 代表 戎 多麻枝 さん ②③Facilitator's LABO (えふらぼ) 栗本 敦子 さん					
日時	①令和5年9月20日(水)、②令和5年10月27日(金)、③令和5年11月24日(金) 各回10:00～11:45					
会場	茨木市立男女共生センターローズWAM501・502					
実績値	定員	各回30人	申込者数	63人	参加者数合計	54人
	充足率	50～73%	満足度	93～100%	新規受講者率	0～9%
内容	①「ワーク・ライフ・バランス講座～自分らしく暮らす・働く～」 ワーク・ライフ・バランスの正しい意味を理解し、多様なライフスタイルがある中で、それぞれに合った自分らしいワーク・ライフ・バランスを見つける方法を学ぶ。 ②「性の多様性を知ろう～誰もが「じぶん」を生きるために～」 「誰か」を理解するためでなく、「わたし」をふりかえり、すべての人が「じぶん」を生きていける社会に必要なことを学ぶ。 ③「“女らしさ・男らしさ”が子どもにもたらすもの～無意識のなかのジェンダーをふりかえる～」 自分の無意識のなかにある“女らしさ・男らしさ”が子どもに与える影響とは？自分をふりかえりながら多様性を尊重する子育てについて考える。					
ちらし講座の様子	 					
評価と今後の改善点	ワークショップ形式で受講者同士が意見交換したことにより、新たな気づきがあったという人も多く、受講者の満足度は高かった。全体的に新規受講者が少なかったため、より多くの人に興味を持ってもらえるようなテーマを検討していきたい。					

取組番号	講-15					
事業名	WAMシアター					
目的	自分らしさや性別にとらわれないことをテーマにした映像作品を上映することで、男女共同参画を考えるきっかけとする。また、広くローズWAMを周知し来館の機会とする。					
対象	どなたでも					
講師	-					
日時	①令和5年4月20日(木)、②5月18日(木)、③6月15日(木)、④7月20日(木)、⑤8月17日(木)、⑥9月21日(木)、⑦10月19日(木)、⑧12月21日(木)、⑨令和6年1月18日(木)、⑩2月15日(木)、⑪3月28日(木) 毎月第3木曜日に実施、奇数月は各回10:00～、偶数月は各回14:00～					
会場	茨木市立男女共生センターローズWAM地下2階ワムホール					
実績値	定員	180人	申込者数	1137人	参加者数合計	930人
	充足率	34～58%	満足度	37～91%	新規受講者率	3～67%
内容	映画の内容により男女共同参画や多様な生き方について理解を深めていただくとともに、ローズWAM館内の展示や図書他、ローズWAM主催の講座・イベントを知り、参加する契機としていただく。 映画の内容は、①バグダッド・カフェ、②ボルベール、③弟の夫、④ミラクルバナナ、⑤おまえうまそうだな、⑥明日へ、⑦ロバートイーズ、⑧アンネフランクと旅する日記、⑨あしたのパスタはアルデンテ、⑩スूप・オペラ、⑪かがみの孤城、である。					
ちらし講座の様子	  					
評価と今後の改善点	今年度は定員を従来の180名に戻して開催した。 上映前には毎回パワーポイントで映画の主旨を説明しているのだが、娯楽目的で来られ上映作品の選定に不満を持たれる方がおられるので、来年度より「WAMジェンダーシアター」と名称変更をして、映画を通して男女共同参画について考えてもらおうという主旨を理解してもらえるよう努める。					

取組番号	講-16					
事業名	国際女性デー映画上映会					
目的	3月8日の国際女性デーに作品を通して、生き方や男女共同参画について考えることを目的とする					
対象	どなたでも					
講師	-					
日時	令和6年3月8日（金）14:00～15:00					
会場	茨木市立男女共生センターローズWAM地下2階ワムホール					
実績値	定員	100人	申込者数	60人	参加者数 合計	58人
	充足率	58%	満足度	57%	新規 受講者率	29%
内容	「#Me Too ミートゥー・ムーブメント」の上映					
ちらし 講座の様子						
評価と今後の 改善点	国際女性デーに相応しいタイトルの映画を上映することができた。 今後も市民の方に考えていただくきっかけとなるような映画を選定し、上映会を実施していく。					

取組番号	講-17					
事業名	茨木WAM映画祭 ～考えよう！ 性のこと・生のこと～					
目的	「ローズWAMが男女共同参画を目指す施設である」ことを広く周知するため、ドキュメンタリーなどの啓発効果の高い映画を中心に、複数の作品の上映会を行う。ローズWAMは若年層の利用が少ないことから、若者が興味を持てるような映画作品を上映し、参加者に性の多様性や男女共同参画に関する問題について真剣に考える契機としてもらう。					
対象	どなたでも					
講師	-					
日時	①令和5年11月25日（土）13:30～15:55 ②令和5年11月26日（日）13:30～15:30					
会場	茨木市立男女共生センターローズWAM地下2階ワムホール					
実績値	定員	各日100人	申込者数	各日100人	参加者数 合計	25日：86人 26日：88人
	充足率	25日：86% 26日：88%	満足度	25日：69% 26日：82%	新規 受講者率	25日：24% 26日：25%
内容	配給会社から女性の権利やLGBT等について描いた映画を3本借用し、2日にわたる上映会を開催。 (上映作品) 11月25日 … 片袖の魚（2021年／日本／34分） ペアテの贈りもの（2004年／日本／92分） 11月26日 … 82年生まれ、キム・ジョン（2019年／韓国／118分）					
ちらし 講座の様子						
評価と今後の 改善点	長年実施している「WAMシアター」の発展形として、本来の意義に立ち返って啓発性の高い映画を取り揃えた「茨木WAM映画祭」。今回は前年度に続き2回目の開催となった。 初の試みとなった前回は、両日とも参加者が定員の半数にも満たないという有様だった。しかし2回目の今回は集客には成功し、両日とも申込は上限いっぱいまで入ることとなった。啓発という最大の目的を達成するにあたっての大前提である「イベントに参加していただく」部分については、客入りという点のみにおいては及第点だったと感じる。 ただ、課題点も複数見えた。 今回は、前回集客に難儀した経緯を踏まえ、市内施設のみならず近隣自治体の男女共生関連施設へチラシの配架を依頼したり、SNSや民間の情報サイトでの発信など、様々な媒体を駆使して広報活動を行った。しかしながら、アンケートの情報からはそれらが効果的に機能したとは読み取れず、例月のWAMシアターと同様に「広報いばらき」情報源とした「60代以上の高齢者」が参加者の大多数を占める結果となった。特に積極的に学んでもらいたい30代以下の若年世代に至っては0という有様で、集客の難しさを感じた。 引き続き、集客について学んでいく必要がある。 また、「面白くなかった」「ただのドキュメンタリーとは思わず、つまらなかった」という声も少ないながら見られ、「娯楽目的の映画ではない」ということをしっかり周知する必要があると感じた。 とは言え、参加者からは娯楽を目的とした作品でないにもかかわらず概ね好評で、感想アンケートには「参加してよかった」という感想が多く見られ、「こういう催しを待っていた」という方もいらっしゃった。こういった「真面目な映画」ばかりでは肩が凝ってしまうだろうが、年1回程度であれば息が詰まることもなく、啓発に大きく貢献できると考えている。					

取組番号	講-18					
事業名	ワムワムらくご					
目的	主に女性落語家による落語会を開催することにより、男女共同参画の普及に努めることを目的とする。					
対象	どなたでも					
講師	①露の都さん・露の瑞さん、②露の都さん・桂三扇さん、③露の眞さん・月亭天使さん、④露の都さん・桂三扇さん、⑤露の都さん・露の棗さん、⑥露の都さん・桂三扇さん、⑦露の都さん・露の棗さん、⑧露の都さん・桂三扇さん、⑨露の都さん・桂鞠輔さん、⑩露の都さん・桂三扇さん、⑪露の瑞さん・桂笑金さん、⑫桂三扇さん・露の陽照さん					
日時	①令和5年4月9日、②5月14日、③6月11日、④7月9日、⑤8月13日、⑥9月10日、⑦10月8日、⑧11月12日、⑨12月10日、⑩令和6年1月14日、⑪2月11日、⑫3月10日 いずれも日曜日					
会場	茨木市立男女共生センターローズWAM地下2階ワムホール					
実績値	定員	各回180人	申込者数		参加者数合計	831人
	充足率		満足度		新規受講者率	
内容	女性落語家等による落語を上演する。 (演目) ・猫の茶碗 ・牛ほめ ・ちりとてちん ・子はかすがい 他					
ちらし 講座の様子	 					
評価と今後の 改善点						

取組番号	講-19						
事業名	子育て中の男女共同参画講座 WAMくらぶ						
目的	子育て中に知っておきたい男女共同参画の情報を発信するとともに、固定的な性別役割分担意識に気づき、男女平等の視点に立った子育てを実践していただけるように支援することを目的とする。						
対象	満1歳から就学前の子どもがいる保護者 初めの方優先						
講師	①NPO法人SEAN 理事 戎多麻枝さん・岩谷美佐さん ②ローズWAM職員 ③ローズWAM自主サークル講師 フラダンス 九鬼昌子さん、 ハンドメイド・リボン 小野智子さん ヨガ&ピラティス 岩崎敬子さん、 フラワーアレンジメント 野村伊都古さん 筆文字デザイン 服部真実さん、 中国茶・・・・・・ 市場静枝さん ヨガ・・・・・・ 大澤美智子さん、 水墨画・・・・・・ 久田方琥さん						
日時	①令和5年5月22日(月)、6月21日(水)、8月24日(木)、9月22日(金)、10月23日(月)、11月22日(水)、12月14日(木)、令和6年2月16日(金) 各回10:00~12:00 ②令和5年5/29日(月)、6月28日(水)、8月31日(木)、9月29日(金)、10月30日(月)、11月29日(水)、12月21日(木)、令和6年3月1日(金) 各回10:00~11:00 ③令和5年6月5日(月)、7月5日(水)、9月7日(木)、10月6日(金)、11月6日(月)、12月6日(水)、令和6年1月11日(木)、3月8日(金) 各回10:00~12:00						
会場	①茨木市立男女共生センターローズWAM401・402 ②茨木市立男女共生センターローズWAMローズホール ③茨木市立男女共生センターローズWAMローズホール、405						
実績値	定員	各回8組	申込者数	105人	参加者数合計	185人	
	充足率	48 %	満足度	90 %	新規受講者率	80 %	
内容	①ステップ講座 ～子育て中に知っておきたい男女共同参画の話～ ②わむっこ ～親子で遊ぼう～ ③はじめてのレッスン ～新しい自分を見つけよう～ フラダンス、ハンドメイド・リボン、ヨガ&ピラティス、 フラワーアレンジメント、 筆文字デザイン、中国茶、ヨガ、水墨画 対象：3回とも受講できる方、1歳から未就学児の保護者、初めの方優先						
ちらし 講座の様子							
評価と今後の改善点	・③のレッスンを新たな内容で試みたが、参加数が伸びなかった。 ・アンケートから参加動機は「自分の時間を楽しみたい」が多く、「男女の偏見を無意識に持っていたことに気づいた」「保育付き講座で、ゆっくりと自分のやりたいことや考え方を整理できた」「連続3回は参加しにくい」等の感想があった。来年度は、多くの方に参加していただけるよう参加要件や内容を検討していく。						

取組番号	講-19					
事業名	自分ひとりで本を楽しむ日					
目的	就学前のこどもを持つ保護者にこどもを預けてゆっくり本を読む時間を提供し、自分らしく生きるための情報を得る手助けをする。					
対象	1歳から就学前のこどもがいる茨木市在住・在勤・在学の保護者					
講師	—					
日時	①令和5年4月26日（水）②5月25日（木）③6月25日（日）④7月26日（水）⑤8月25日（金） ⑥9月25日（月）⑦10月25日（水）⑧11月25日（土）⑨12月25日（月）⑩1月25日（木） ⑪2月25日（日）⑫3月25日（月）各9:00～12:00					
会場	茨木市立男女共生センターローズWAM 4階405					
実績値	定員	95人	申込者数	80人	参加者数 合計	54人
	充足率	0～88%	満足度	100%	新規 受講者率	—
内容	午前9時～12時までの好きな時間に、こどもを「こどものへや」に預け、館内の図書を自由に読んでもらう。					
ちらし 講座の様子						
評価と今後の改善点	参加された方からは好評ではあるが、保育が条件であるため当日キャンセルはやはり多い。今年度より開催した事業であるので、ニーズがまだつかみきれていない。土日開催の有無等、検討していきたい。					
			49			

取組番号	講-20					
事業名	夏のリコチャレ in ローズWAM 2023					
目的	小学生を対象とした楽しい科学実験等を開催することで理工系分野への興味を引き出す機会とし、多様な進路選択の可能性を広げることを目的とする。					
対象	市内小学生（講座①と②は1年生以上、③は4年生以上）とその保護者（4年生以上は任意）					
講師	①龍谷大学 政策学部 教授 船田 智史さん ②（公）日本技術士会技術士（金属部門）博士（工学）和田 仁さん ③立命館大学 理工学部 機械工学科 教授 安藤 妙子さん					
日時	①令和5年8月10日（木）、②令和5年8月19日（土）、③令和5年8月26日（土） 各回10:00～12:00					
会場	茨木市立男女共生センターローズWAM501・502					
実績値	定員	各回15人	申込者数	47人	参加者数合計	38人
	充足率	84 %	満足度	79 %	新規受講者率	79 %
内容	①「ホバークラフト（空力翌艇）をつくってみよう」協力：JAXA宇宙教育センター ②「動くちょうこく（モビール）をつくらうーアートに科学がかくれているー」 ③「磁石でたくさん遊んで学ぼう！」					
ちらし 講座の様子						
評価と今後の改善点	・毎年、キャンセル待ちが出るほどの人気講座で、参加者からは理工系分野に興味を持てたと好評だった。今回、保護者へもアンケートを取り、理工系分野への進路は本人が希望すればとしつつも応援されている方が多く、中学生にも講座を開催してほしいという声があった。アンケート結果や改善点（開催時期など）を来年度に活かしていきたい。					

4 出前講座事業

1 出前講座の概要

取組 番号	事業内容	講師	実施日	参加 人数
出 1	デートDVについて考えるワーク (大阪府立福井高等学校)	LAPいばらき	7月13日	160
	デートDVについて考えるワーク (茨木市立養精中学校)	LAPいばらき	12月7日	229
	デートDVについて考えるワーク (茨木市立彩都西中学校)	LAPいばらき	1月17日	161

2 出前講座の詳細

取組番号	出-1
事業名	出前講座
目的	男女共同参画社会実現のため、男女共同参画や女性の活躍、DV・デートDV防止などに関する現状や取組について、地域や学校に出向き、出前授業を行う。
対象	中学生・高校生
講師	LAPいばらき
日時	①令和5年7月13日(木) ②令和5年12月7日(木) ③令和6年1月21日(水)
場所	各学校教室・屋内運動場
内容	デートDVについて考えるワーク
評価と今後の改善点	DVを防ぐためには若い世代にDVに関する知識を学んでもらい、自分事として考えてもらうことが非常に重要であることから、本事業の意義は大きいと考える。より多くの学校に出向けるよう、校長や教職員への周知を行う必要がある。

5 市民活動の支援・交流事業

1 市民活動の支援・交流事業の概要

取組 番号	事業内容	出演者	実施日	参加 人数	備考
市 1	第 24 回ローズ WAM まつり 「つながろう あつまろう みんなの未来」		2 月 3 日 2 月 4 日	1329	会場（講演会・ワークショップ* 含む全参加者）
	講演会 「私たちの生きたい社会のつくり方」	NO YOUTH NO JAPAN 代表 能條桃子さん		108	人（会場）
	講義型ワークショップ 「様々な形のハラスメント」 「性別ってなんだろう」 「介護の現状を考える」	エンパワメントいばらき 新日本婦人の会茨木支部 サポートエオン with YOU		239	回（オンライン）
	大学連携企画 ミニらいとモルック体験会 みんなの思い出めぐり！地図で集める茨木市 追大白い羽根プロジェクト活動報告会	ふらっとカフェ追大有志 追大 IbarakiVintage 追大白い羽根プロジェクト		1221	人（会場）
	体験型ワークショップ 展示 発表				
	合計			1329	

取組 番号	事業内容	企画者	実施日	参加 人数	備考
市 2	WAM チャレンジ企画 「CR（意識覚醒）グループって何？ ～こころの鎖を解き放つ女性たちの共感力～」	女性グループ翼 （ウイング）	10 月 22 日	12	会場（うち ZOOM 3 人）
市 3	WAM チャレンジ企画 「子どもを守るおとなとして知っておくべき コト ～性暴力の法律改正ポイント～」	エンパワメントいばらき	11 月 26 日	18	会場（うち ZOOM 6 人）
	合計		2 回	30	

取組 番号	事業内容	企画者・出演者	実施日	参加 人数	備考
市 4	たそがれコンサート	ハートフルハート	4 月 15 日	28	
		村上健次郎さん	5 月 13 日	21	
		朝日嗣雄さん	6 月 24 日	35	
		ジョイントコンサート真美&Hana Aqua	7 月 22 日	32	
		ハンドベルアンサンブル星の雫	8 月 19 日	32	
		トモコとライ麦	9 月 16 日	15	
		リトルシーディング	10 月 8 日	60	
		マリーローズ	11 月 26 日	63	
		With JOY	12 月 3 日	41	
		吉川組	1 月 8 日	56	
		コピース	2 月 25 日	40	
		ザ・シュークリームズ	3 月 16 日	36	
	合計		12 回	459	

WAMジョインと企画

取組 番号	事業内容	企画者・出演者	実施日	参加 人数	備考
市 5	わたしを楽しむ絵本の時間	エンパワメントいばらき	7 月 10 日	22	わらわ 3 人含む
市 6	ももたろうの真実とやなせたかしの詩の世界	Voice blanket	10 月 15 日	28	
市 7	ごりょんさんの会 落語会	ごりょんさんの会	2 月 11 日	120	
	合計		3 回	170	

2 市民活動の支援・交流事業の詳細

取組番号	市-1												
事業名	第24回ローズWAMまつり												
目的	男女共同参画社会の実現のための拠点施設としての活動成果を発表するとともに、ローズWAM事業および男女共同参画への理解を促進する目的で、実行委員会形式で市民と協働して、まつりを企画・運営する。												
テーマ	つながろう あつまろう・みんなの未来												
対象	どなたでも												
日時	令和6年2月3日（土）13:30～16:30（講演会・交流企画） 令和6年2月4日（日） 9:30～16:30（発表・展示・ワークショップ）												
場所	茨木市立男女共生センター ローズWAM 全館												
実績値	催し	詳細	場所	会場参加者（人）			合計（人）	オンライン参加者（人）	定員（人）	申込数（人）	充足率（%）	受講者満足度（%）	新規受講者率（%）
	講演会 13:30～15:30	講演会 講師:NO YOUTH NO JAPAN 代表 能條桃子さん 「私たちの生きたい社会のつくり方 ～わたしの思いを政治に届ける！～」	B2F フムホール	90	18	0	108		160	120	68	77	28
			オンライン 配信					239		78		100	14
	交流企画 15:45～16:30	交流企画 アイデアの木をつくろう	B1F ローズホール	28	3	0	31		30	31	103		
	講義型ワークショップ (6団体)	男女共同参画をテーマとしたワーク ショップ	4F										
	体験ワークショップ(4団体)	料理、落語、お話会等の体験ワーク ショップ	3F 料理工房 和室										
	体験ワークショップ(4団体)	ものづくり等の体験ワークショップ	2F 交流サロン										
	展示(1団体)	生け花の作品展示	2F 交流サロン										
	展示(14団体)	登録団体、事業運営協議会の活動展 示、作品展示	1F ギャラリー エントランス										
	発表(21団体)	舞踊、合唱、フラダンス、演芸、ダンス等 の発表	B2F フムホール										
	来場者計			796	217	208	1,221						
評価と今後の改善点	ローズWAMを拠点に活動する団体の日頃の活動成果の発表を目的とし、まつりを通じて、男女共同参画の推進を図ることができた。実行委員会形式で市民と協働して、ローズWAMまつりを企画運営した。フムホールでの発表、大学生のワークショップやものづくり体験等、コロナ禍以前の賑わいが戻ってきた。												



取組番号	市-2					
事業名	WAMチャレンジ企画 C R（意識覚醒）グループって何？～こころの鎖を解き放つ女性たちの共感力～					
目的	男女共同参画の視点で社会や地域の問題解決を図る取り組みを行う市内の市民団体または個人の企画を応援し、市民と協働し、男女共同参画の推進を図ることを目的とする。					
対象	16歳以上の女性					
企画者	女性グループ翼（ウイング）					
日時	令和5年10月22日（日）13:30～16:00					
会場	茨木市立男女共生センターローズWAM404・405					
実績値	定員	会場10人 Zoom5人	申込者数	会場10人 Zoom4人	参加者数合計	会場9人 Zoom3人
	充足率	80 %	満足度	90 %	新規受講者率	10 %
内容	NPO法人 女性と子どものエンパワメント関西 理事長 田上時子さん ・講義「CRグループって何？」 ・語り テーマ「私が私らしく思う瞬間」					
ちらし 講座の様子	 					
評価と今後の 改善点	ローズWAM登録団体の企画で、第3次茨木市男女共同参画計画「いばらきジェンダー平等プラン」の基本目標「あらゆる世代におけるジェンダー平等の推進」を図ることを目的とし、市と協働して開催することができた。受講者の満足度が高く、成果があった。また、Zoom配信も行い、会場参加が難しい方にもご参加いただけた。「語り」の時間を設け、参加者全員が自己の体験等を語ることで、より充実した講座となった。					

取組番号	市-3					
事業名	WAMチャレンジ企画 子どもを守るおとなとして知っておくべきコト～性暴力の法律改正ポイント～					
目的	男女共同参画の視点で社会や地域の問題解決を図る取り組みを行う市内の市民団体または個人の企画を応援し、市民と協働し、男女共同参画の推進を図ることを目的とする。					
対象	子どもの保護者・支援者					
企画者	エンパワメントいばらき					
日時	令和5年11月26日（日）14:00～16:00					
会場	茨木市立男女共生センターローズWAM501・502					
実績値	定員	会場25人 Zoom10人	申込者数	会場12人 Zoom10人	参加者数合計	会場12人 Zoom 6人
	充足率	会場48% Zoom60%	満足度	100 %	新規受講者率	29 %
内容	ライター 小川 たまか さん ・性暴力の法律改正について、講演し、会場およびZoom配信を行う ・質疑応答					
ちらし 講座の様子	 					
評価と今後の改善点	ローズWAM登録団体の企画で、第3次茨木市男女共同参画計画「いばらきジェンダー平等プラン」の基本目標「ジェンダーに基づくあらゆる暴力の根絶」を図ることを目的とし、市と協働して開催することができた。受講者の満足度が高く、成果があった。また、Zoom配信は募集定員に達したため、募集を打ち切ったが、当日の不参加者が多かったため、Zoom受講定員数を増やした方が良かった。					

取組番号	市-4					
事業名	たそがれコンサート					
目的	市民で構成されたグループなどへ発表の場を提供する。また、出演者や観客にローズWAM事業及び男女共同参画への理解を促進することを目的とする。					
対象	どなたでも					
企画団体	①ハートフルハート、 ②村上 健次郎さん、 ③朝日 嗣雄さん、 ④真美&Hana Aqua、 ⑤ハンドベルアンサンブル星の雫、 ⑥トモコとライ麦、 ⑦リトルシーディング、 ⑧マリーローズ、 ⑨with JOY、 ⑩吉川組、 ⑪コピーヌ、 ⑫ザ・シュークリームズ					
日時	①令和5年4月15日(土)、②5月13日(土)、③6月24日(土)、④7月22日(土)、 ⑤8月19日(土)、⑥9月16日(土)、⑦10月8日(日)、⑧11月26日(日)、 ⑨12月3日(日)、⑩令和6年1月8日(月・祝)、⑪2月25日(日)、⑫3月16日(土)					
会場	茨木市立男女共生センターローズWAM1階エントランス					
実績値	定員		- 申込者数		- 参加者数合計	459人
	充足率		- 満足度		- 新規受講者率	-
内容	①ハーモニカ演奏、②クラリネット演奏、 ③フルート演奏、 ④ゴスペル、 ⑤ハンドベル、 ⑥ギターボーカルデュオ、 ⑦バンド演奏、 ⑧リコーダー合奏、 ⑨ゴスペル、 ⑩二胡デュオ、 ⑪キーボードデュエットアンサンブル、 ⑫音楽セッション					
ちらし講座の様子	 					
評価と今後の改善点						

事業名

男女共同参画市民企画協働事業 / WAMジョイン★と企画

市-5

実施団体		企画名		目的
エンパワメントいばらき		わたしを楽しむ絵本の時間		親しみやすい絵本という素材を使い、ジェンダー平等について考えたり情報を得る機会を提供し、子育てする若い世代を応援する。
開催日時		参加人数	部屋	内容
7月10日（月）	午前10:30 ～ 午後 0:30	女性22人 〔会場19人 オンライン3人〕	404・405	1, 小川真知子さん(NPO法人SEAN理事長)のミニ講座 2, SEANの絵本担当スタッフによる読み聞かせ実演 3, 会場の絵本に触れる休憩タイム 4, 小川さん進行による参加者の交流タイム
参加者感想		・2歳の息子がいる。親のバイアスが入るので、いろんなジャンルの本と子どもが出会えるように心がけたい。 ・子どもが小さいのでコロナの心配があり、Zoom参加がありがたかった。 ・ジェンダーの視点を意識して絵本を選んだり、読み聞かせることが大切 ・大人だが絵本を楽しめた 等		
企画者評価 今後の課題		大人が絵本を楽しむことを大切に、講義は短く30分に。会員にとっては基本のジェンダー学習ではあったが、絵本のイラストやエピソードを紹介しながら、ジェンダー視点でたくさんの絵本を解説・紹介くださり、ジェンダーに敏感な視点、様々なセクシュアリティ、多様な家族像・母親像・父親像、様々な国や民族を描く等、それぞれの絵本の持つ良さを体感させてくれた。		

市-6

実施団体		企画名		目的
Voice blanket		ももたろうの真実と やなせたかしの詩の世界		有名な昔話の教訓や、やなせたかしの詩で現代に通じる事柄を考え、祖父母から孫へ、また親子で語り合う多世代の交流を目指す。
開催日時		参加人数	部屋	内容
10月15日（日）	午後1:30 ～ 午後3:30	28人 女性24人 男性4人	ローズホール	原典の「ももたろう」と五味太郎の「ももたろう」の読み比べや、原田宗典作「ぜつぼうの濁点」で言葉の力の大きさを朗読劇で伝える。 また、やなせたかしの詩から、心の持ち様で生き方も環境も変えられと感じていただく。
参加者感想		・演者の息遣いまで聞こえてよかった。 ・配役と声がよく合っていた。 ・とても勉強になった。購入して本を読みたい。 ・やなせたかしさんの詩に感動して泣きそうになった。 ・また見に来たい。次回はいつ? など		
企画者評価 今後の課題		今回はローズホールでの開催ということで、中央に演者、その周りにお客様というスタイルで挑戦しました。 演者とおお客様の距離が近いことで、一体感、臨場感を味わっていただくことができました。 お客様を最後まで飽きさせることなく終えることができたのが良かったです。 集客に関して、お子様、家族連れの参加がなかったので、宣伝の方法、タイミングが今後の課題。		

市-7	実施団体		企画名		目的	
	ごりょんさんの会		ごりょんさんの会 落語会		伝統文化である落語で、少数派である女性が活躍できることを示すこと。	
	開催日時		参加人数	部屋	内 容	
	2月11日（日）	午後3:30 ～ 午後5:30	120人 〔 女性85人 男性35人 〕	ワムホール	ごりょんさんの会メンバーが、日頃稽古している落語の成果を、ワムホールで落語会として披露する。 演者も観客も、男女の区別なく落語を楽しむことができるのと知ってもらいたい。	
	参加者 感想	お客様からは「本当に面白かった！」「楽しかった」とお声をいただきました。				
	企画者 評価 今後の課題	事前のタイムスケジュール通りの時間でしたが、お客様のお見送りを考えると、少し余裕があった方がよかったかなあーという気持ちです。 たくさんのお客様のお声をいただき、来年度に向けて大きな張り合いになりました。				
事業全体の評価と 今後の改善点		企画が前年度の6団体から3団体へと半減してしまい、また今年度は新規団体が1団体もなく、大変残念に思う。 個々の企画運営については、各団体2回目以降ということでスムーズに進んだものの、やはり新規団体が1団体もないのでは先細りしてしまうので、そちらへの注力が必要と考えている。 これまでこの企画は、ローズWAMのごく内向きの企画ということで、他施設へのチラシの配布などは行っていなかった。しかし、これではそうも言っていられないのが現状である。 次年度に向けては広報を強化し、広く企画団体を集めなければならないと感じている。				

事業名		喫茶スペース「WAMcafe」企画	
取組 番号	音の森	音の森カフェ	
市-8	目 的	性別・年齢を問わず、音楽を通して人とのつながりを大切にする。	
	開 催 日 時	参加人数	内 容
	令和5年 4/2（日）13:00～14:20 6/4（日）11:00～12:00 13:00～14:00 9/23（土）13:00～14:00 12/17（日）13:30～14:40 令和6年 2/23（金）13:30～14:40	53人	ピアノの生演奏で、歌ったり、おしゃべりしたり、心も体も元気になれる癒しの空間をつくる。
	参加者の様子や感想	みなさんとても喜んでくださり、笑顔が絶えないあたたかい空間だった。	
	企画者の評価 今後の課題	もっとたくさんの方々に音楽を楽しんでもらいたい。	
取組 番号	NPO法人 わんだーらんど	ピーチクパーチク話しませんかふえ	
市-9	目 的	子育て中の親が気軽に集い、相互に交流できる場を提供する。	
	開 催 日 時	参加人数	内 容
	令和5年 4/7（金）・4/16（日） 5/5（金）・5/19（金） 6/11（日） 7/7（金）・7/21（金） 8/4（金）・8/20（金） 9/1（金）・9/15（金） 各回10:00～13:30	13人	子育て中の悩みをひとりで抱え込まないよう、気軽に話せる空間を提供する。
	参加者の様子や感想	仕事と家事育児の両立で心が休まる時間がなく、リフレッシュできたとの感想をいただいた。	
	企画者の評価 今後の課題	活動は一旦終了するが、引き続き関係機関との連携をおこないながら、今後について考えていく。	

事業名		喫茶スペース「WAMcafe」企画	
取組番号	フードパントリー茨木	子育て応援！フードパントリー茨木	
市-10	目 的	生活環境の改善支援と顔の見える関係性の構築を目的に、ひとり親家庭などを含む貧困家庭に向けての食材の無償提供を行う。	
	開 催 日 時	参加人数	内 容
	令和5年 4/9（日）・4/26（水） 5/14（日）・5/24（水） 6/11（日）・6/28（水） 7/9（日）・7/26（水） 8/23（水） 9/10（日）・9/27（水） 10/8（日） 各回9:00～11:30	367人	第2日曜日に食材等の受け入れと提供を行い、第4水曜日は平日しか動けない人へ向けての受け入れと提供を行う。
	参加者の様子や感想	協力的な市民の方に来ていただき助かった。ボランティア参加してしている学生などの交流の場にもなった。	
	企画者の評価 今後の課題	コロナが落ち着いたので、活動を一旦終了する。困窮者への支援や食品ロス自体なくなる訳ではないので、それに対して何ができるのか、一旦立ち止まって考える。	
取組番号	NPO法人 わんだーらんど	こどもひろば・食堂 MINT（ミント）	
市-11	目 的	ひとり親家庭などの保護者が安心して働けるように家庭学習のフォローや食事の提供を通して、家事等の負担軽減行う。	
	開 催 日 時	参加人数	内 容
	令和5年 4/12・4/19・4/26 5/10・5/17・5/24 6/14・6/21・6/28 7/12・7/19・7/26 8/9・8/23・8/30 9/13・9/20・9/27 10/11・10/18・10/25 11/8・11/15・11/22 12/13・12/20・12/27 令和6年 1/10・1/17・1/24 2/14・2/21・2/28 3/6・3/13・3/27 各回水曜日の15:00～19:00	477人	放課後ひとりで過ごすことの多いこどもの居場所と食事の提供、こども食堂の運営。
	参加者の様子や感想	こどもたちは宿題やボードゲームをしながらゆったりと過ごしている。食事のみの利用も可としたことで、新規利用者が微増した。	
	企画者の評価 今後の課題	こどもにとって居心地の良い、他に存在しない場所を目指す。また、保護者にとっても同様の場所となるよう努力する。	

事業名		喫茶スペース「WAMcafe」企画	
取組番号	茨木市 市民ボランティアDV支援グループ ところ	café ところ	
市-12	目 的	何か生きづらさを感じていたり、ひとりでもホッとしたい時に、地域の方々が憩える居場所を提供する。	
	開 催 日 時	参加人数	内 容
	令和5年 4/20(木)・5/18(木) 6/15(木)・7/20(木) 8/17(木)・9/21(木) 10/19(木)・11/16(木) 12/21(木) 令和6年 1/18(木)・2/15(木) 3/21(木) 各回13:00～16:00	58人	茨木市市民ボランティアDV支援グループところの活動の広報として、リーフレットを用いて説明し持ち帰っていただく。飲み物やお菓子を提供する。
	参加者の様子や感想	ひとりでカフェに来てスタッフと語らう方もいれば、カフェに来た方々が集っていろいろな話をして楽しんでいた。ここに来ることで心の充電ができ、気持ちが落ち着くとのこと。	
	企画者の評価 今後の課題	カフェの効果でところの居場所への参加者もあり、今後も活動を効果的に繋げる方法を検討していく。	
取組番号	NPO法人 茨木シニアICTアソシエーション	シニア向けスマホ無料相談会	
市-13	目 的	デジタル機器の使用・活用を講座や相談会でサポートしシニアの活性化を図る。	
	開 催 日 時	参加人数	内 容
	令和5年 5/27(土) 13:00～14:30	4人	シニアのデジタル機器使用のお悩みに対し無料相談会でサポートしていく。
	参加者の様子や感想	具体的な質問内容で来訪され、納得された。	
	企画者の評価 今後の課題	相談会の広報の仕方にチラシ以外に広報いばらき等への掲載を検討する必要がある。	

事業名		喫茶スペース「WAMcafe」企画	
取組番号	特定非営利活動法人いばらき市民活動推進ネット	Let'sアクション市民活動応援フェスタ	
市-14	目 的	市民公益活動をしている者と一般市民がつながる場。男女を問わず、社会課題に気づく場づくり。	
	開 催 日 時	参加人数	内 容
	令和5年 6/3（土）10:00～16:00	120人	ひみこクラブ主体でフェスタに参加している方たちと参加者・市民のつながりカフェとする。
	参加者の様子や感想	アフターコロナを食べて健康になる・免疫力を高める話などを通して交流を深められた。	
	企画者の評価 今後の課題	コラボ企画も可能だということもわかり、今後はそのことも視野に入れて企画したい。	
取組番号	子育て食育実行委員会	小さな料理人計画	
市-15	目 的	男女を問わず食の自立をはかり、そのスキルを使って一般市民がつながる場。自己肯定感を養う場、心身の健康を図る場。	
	開 催 日 時	参加人数	内 容
	令和5年 10/15（日）10:00～14:00	10人	3か月にわたりスキルアップしてきた「小さな料理人計画」の成果を保護者や申し込みをされた市民に対して披露する場。 こどもが料理工房で作るランチを食しながら、様々なことに想いを巡らせてもらう。
	参加者の様子や感想	子どもたちからは、色々な友達と調理出来て楽しかった、来年も参加したい等の声をいただいた。	
	企画者の評価 今後の課題	今後は子ども達が活躍できる場の提供や、会として継続的に取り組めるよう考える必要がある。	

事業名		喫茶スペース「WAMcafe」企画	
取組 番号	南 摩周	ひとりで悩むのはおわり！ワークショップ「きもち翻訳」で心のモヤモヤを伝える言葉を見つける	
市-16	目 的	「共有できない生きづらさ」を創作オノマトペで表現することで、他者と共有可能にし、「生きづらさ」を緩和することが目的である。	
	開 催 日 時	参加人数	内 容
	令和 6 年 1/19(火) 13:00～16:00	2 人	「きもち翻訳」では、アートセラピーや哲学対話の手法を応用したワークを通して、これまで自分ではうまく言葉にできなかった心のモヤモヤを絵やオリジナルの言葉で表現して、ポストカードを作る。
	参加者の様子や 感 想	「とにかく面白かった」「たくさんの人にこのワークを楽しんでほしい」という声や、「普段感じていることを形にできた」という感想を寄せていただいた。	
	企画者の評価 今後の課題	対話していくうちに「心のモヤモヤ」を前向きに捉えるようになった参加者もあり、「生きづらさ」の緩和にある程度の効果を見出せたのではないかと考える。	
取組 番号	障がい児(者)の親の 温かな居場所「ふらっと」	ほっとママカフェ	
市-17	目 的	親自身がほっとする時間、楽しむ時間をもつことで楽しい子育てにつなげていく。	
	開 催 日 時	参加人数	内 容
	令和 6 年 1/31(水) 13:30～15:30	4 人	・当事者のピアカウンセリング座談会 ・親自身がいやされる興味ある趣味の体験の立案から実施 ・子どもと離れてほっとできる時間、空間の提供
	参加者の様子や 感 想	参加者は4人と少なかったが、わきあいあいと会話がすすんだ。次回の企画への期待もきくことができた。	
	企画者の評価 今後の課題	沢山の方に参加していただきたいが、回数を重ねて参加者に慣れていただき、肩の力を抜くことも大事なので、地道につづけていきたい。	

	事業名	喫茶スペース「WAMcafe」企画		
取組 番号	女性グループ翼（ウィング）	ミモザcafé		
市-18	目 的	国際女性デー3/8にちなんだ市民交流企画。		
	開 催 日 時	参加人数	内 容	
	令和6年 3/8(金) 15:00～16:30	13人	ローズWAM主催で上映される映画「#MeToo」を観て、GBV（ジェンダーに基づく暴力）をテーマに、お茶しながら感想を話し合う。	
	参加者の様子や 感 想	映画の後のお茶は好評で、「映画のあとは、ほっとお茶したいよね」との声や「考えさせられる映画を見た後は、おしゃべりしたいもの」との声が聞かれた。		
	企画者の評価 今後の課題	気軽な雰囲気、ジェンダー平等について語れる場として目的は十分達成できた。		
取組 番号	社会福祉法人 慶徳会地域相談支援室	おれんじカフェ		
市-19	目 的	認知症課題について、世代を超えて考え取り組むことにより、誰もが住みやすい地域づくりを目指す。		
	開 催 日 時	参加人数	内 容	
	令和6年 3/9(土) 13:00～15:00	2人	認知症サポーター養成講座、交流会	
	参加者の様子や 感 想	スタッフの一人である認知症の方は、作業を行っていくうちに「だんだん思い出してきた」「自分も参加できることが嬉しい」と言われていた。		
	企画者の評価 今後の課題	ひろく周知を行っていき、地域住民の気軽に憩える場所のひとつとして継続したい。また、スタッフとしての参加も意義あることと考えるため、スタッフの募集も行っていく。		